

## 歳出 主な事業

|                |             |  |
|----------------|-------------|--|
| ▼民生費(15.3%増)   |             |  |
| 障害者自立支援給付事業    | 8億4,700万1千円 |  |
| 保育所施設整備事業      | 4億8,691万1千円 |  |
| 保育委託事業         | 4億6,185万3千円 |  |
| ▼土木費(116.0%増)  |             |  |
| 街路整備事業         | 9億8,367万5千円 |  |
| 道路改良事業         | 4億5,534万6千円 |  |
| 下水道事業特別会計繰出金   | 1億4,793万5千円 |  |
| ▼総務費(1.0%増)    |             |  |
| 電子計算システム管理運営事業 | 1億2,440万1千円 |  |
| 庁舎維持管理事業       | 7,540万8千円   |  |
| 町税賦課事務事業       | 5,943万9千円   |  |

|                  |             |  |
|------------------|-------------|--|
| ▼衛生費(0.7%減)      |             |  |
| 大里広域市町村圏組合負担金    | 2億9,421万7千円 |  |
| 汚泥再生処理センター維持管理事業 | 2億1,255万6千円 |  |
| ▼教育費(12.1%減)     |             |  |
| 小・中学校費           | 3億4,694万2千円 |  |
| 給食施設費            | 1億3,314万1千円 |  |
| ▼公債費(8.6%減)      |             |  |
| 元金償還金            | 7億7,911万6千円 |  |
| 利子償還金            | 4,991万7千円   |  |
| ▼消防費(38.0%減)     |             |  |
| 消防事務委託事業         | 4億9,255万4千円 |  |
| 消防団運営事業          | 3,762万8千円   |  |
| ▼商工費(25.2%増)     |             |  |
| 商工業振興事業          | 7,765万8千円   |  |
| 観光施設整備事業         | 7,501万1千円   |  |

### 特別会計 一般会計から分離して別に収支経理を行う会計

| 会計名          | 歳入           | 前年度比   | 歳出           | 前年度比   |
|--------------|--------------|--------|--------------|--------|
| 国民健康保険特別会計   | 37億3,926万7千円 | ▲5.3%  | 37億4,668万2千円 | ▲4.2%  |
| 後期高齢者医療特別会計  | 3億7,720万円    | 2.7%   | 3億7,220万3千円  | 2.8%   |
| 下水道事業特別会計    | 4億4,786万1千円  | ▲21.8% | 4億2,281万9千円  | ▲23.9% |
| 農業集落排水事業特別会計 | 1億1,517万7千円  | 7.0%   | 9,392万4千円    | ▲10.5% |
| 公設浄化槽事業特別会計  | 1,728万3千円    | ▲6.1%  | 1,710万2千円    | ▲6.9%  |

### 企業会計 独立採算制を採る事業の会計

| 会計名  | 収入    | 前年度比       | 支出          | 前年度比   |
|------|-------|------------|-------------|--------|
| 水道事業 | 収益的収支 | 10億616万3千円 | 8億7,153万9千円 | 3.3%   |
|      | 資本的収支 | 3,442万1千円  | 4億3,935万2千円 | ▲19.0% |

## 町の健全化判断比率等をお知らせします！

**財**政情報の公開と地方公共団体の財政の早期健全化を目的として『地方公共団体の財政の健全化に関する法律』に基づき、町の健全化判断比率等を公表します。

### 健全化判断比率等の算定結果

令和元年度決算の健全化判断比率等の算定結果は表のとおりで、いずれも早期健全化基準、財政再生基準および経営健全化基準を満たしています。

#### ▶健全化判断比率

| 財政指標    | 実質赤字比率 | 連結実質赤字比率 | 実質公債費比率 | 将来負担比率 |
|---------|--------|----------|---------|--------|
| 町の算定値   | —      | —        | 4.0%    | 43.3%  |
| 早期健全化基準 | 13.97% | 18.97%   | 25.00%  | 350.0% |
| 財政再生基準  | 20.00% | 30.00%   | 35.00%  |        |

※実質赤字比率および連結実質赤字比率は赤字額がない場合「—」で表示されます。

#### ▶資金不足比率

| 会計名     | 水道事業会計 | 下水道事業特別会計 | 農業集落排水事業特別会計 | 公設浄化槽事業特別会計 |
|---------|--------|-----------|--------------|-------------|
| 町の算定値   | —      | —         | —            | —           |
| 経営健全化基準 | 20.00% | 20.00%    | 20.00%       | 20.00%      |

※資金不足額がない場合「—」で表示されます。

#### ○健全化判断比率とは？

##### 実質赤字比率

一般会計に赤字額がある場合、その赤字額の程度を指標化するもの

##### 連結実質赤字比率

町の会計全体で赤字額がある場合、その赤字額の程度を指標化するもの

##### 実質公債費比率

地方債の償還金等の大きさを指標化し、財政負担の程度を示すもの

##### 将来負担比率

一般会計が将来支払う可能性のある負担額を指標化し、将来の財政負担の程度を示すもの

##### 資金不足比率

公営企業会計に資金不足額がある場合、その額を事業規模と比較して指標化するもの

# 令和元年度 決算報告



**令**和元年度の決算が、町議会9月定例会で認定されました。皆さんから納めていただいた税金等がどのように使われたのか、町の決算状況についてお知らせします。

☎ 財務課(☎581・2121内線321)

### 一般会計

一般会計は、私たちの暮らしに欠かすことのできない福祉や教育、防災、生活環境などに係るお金の収支です。

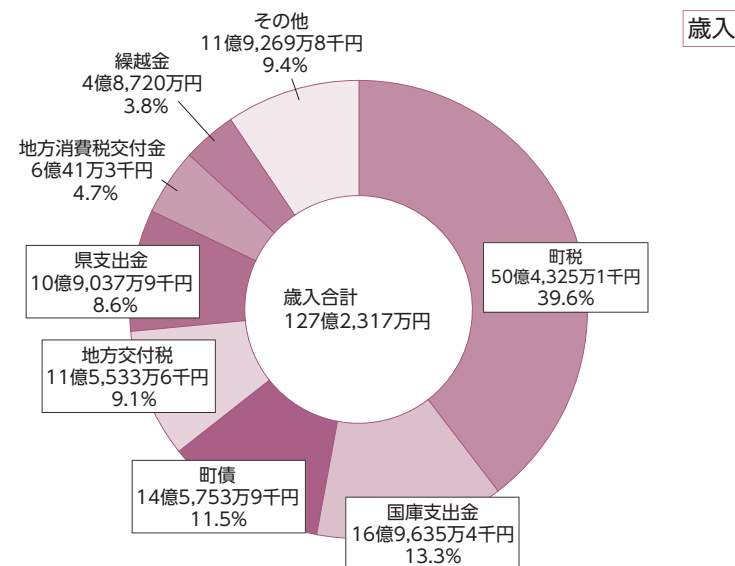
## 歳入のポイント

歳入は127億2,317万円で、前年度に比べて11億9,522万円(10.4%)増加しました。

町の主要な財源である町税について、町民税は個人・法人とも増収となったほか、固定資産税が新增築家屋の増加により増収となり、町税全体で3,523万7千円の増(前年度比0.7%増)となりました。

寄居駅周辺整備事業に係る社会資本整備総合交付金や農村地域防災減災事業補助金の増額などから、国庫支出金が6億2,336万円の増(前年度比58.1%増)となりました。

町債は寄居駅周辺整備事業や統合・男衾保育所建設事業等に伴う発行により、3億45万8千円の増(前年度比26.0%増)となりました。



## 歳出のポイント

歳出は121億2,161万4千円で、前年度に比べて10億8,086万4千円(9.8%)増加しました。そのうち令和元年東日本台風(台風第19号)による道路崩落等の復旧事業に係る災害復旧費は、4,401万1千円の増(前年度比皆増)となりました。その他、主な事業については次頁のとおりです。

